

(様式1)

葛第 2652 号

令和4年9月1日

文部科学大臣 殿

葛城市長

阿古 和彦

(公印省略)

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

葛城市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度（1年間）

(担当)

葛城市教育委員会教育総務課

住所：奈良県葛城市長尾85番地

電話：0745-48-2811

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年6月	有識者へのヒアリング
令和4年7月	本市教育委員への意見聴取
令和4年8月	意見総括及び事後評価の最終的な決定

(2) 評価の方法

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・主要事業ごとに、教育委員会事務局自らが各事業のコスト及び成果等について自己評価を行う。・上記自己評価について本市教育委員会の点検・評価員2名に有識者ヒアリングを行い、ご意見をいただき、来年度以降の事業方針を決定する。・これら全てについて本市教育委員にご意見をいただき、最終的な評価を決定する。 |
|---|

4. 総合的な所見

<p>施設整備計画の目標について、本年度計画していた事業全てを達成できた。 葛城市学校施設長寿命化計画に基づき、令和3年度においては葛城市立當麻小学校北棟のトイレ改修工事を実施した。</p>

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

--

(2) 地震・津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

当麻小学校北棟のトイレ改修工事を実施し、便器の洋式化及び床の乾式化を行った。本改修により、臭気等の衛生面の問題を解決し、生徒にとって使いやすいトイレとなった。また今回の洋式化により、災害時等における避難所としての利便性も高まり、バリアフリー化の面でも施設の質的な向上を達成する事ができた。

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
當麻小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R3.5～R3.10	R3.10.25		